

議員研修会

「未来を拓く」

ファンクショナル・

アプローチとは」

講師

ファンクショナル・アプローチ研究所

横田 尚哉さん



講演中の横田尚哉講師

横田さんは「30年後の子どものために、輝く未来を遺したい」という信念のもと、そのノウハウを深く公開するスタイルで、顧客サービスを最大化させる経営改善に取り組みられています。

提唱されている「ファンクショナル・アプローチ」は、事業改善

チームデザイン、組織改善に効果を奏する手法として各界で注目されています。

本市全職員も問題解決能力の向上と意識改革に取り組むため研修を受けている「ファンクショナル・アプローチ」とは何なのか。

これは、課題に対して全てのモノ、全てのコトにはファンクショナル（役割、効用、働き、意図など）があり、業務を行うとき最初に考えることは「どのような業務なのか」ではなく「何のための業務なのか」、作業をするとき最初に考えることは「どのように作業するのか」ではなく「誰のために作業するのか」であり、問題となっているモノ・コトからあえて離れ、形にとらわれないで本質を捉えるため、「誰のため？何のため？」と考えることから始める問題解決の手法です。

この手法が注目されるのは、人材の育成や職場の改善につながり行政改革に役立つなど応用範囲が広く、効果が大きく、しかも簡単な（3日間）研修で身につけられるからです。

「誰のため？何のため？」に議員になったのか、私たち議員は市

民と行政とのパイプ役としての役割と使命をどのように果たせばよいのかなど、改めて考えさせられたとともに、この手法を今後の議員活動に生かせると確信できる、有意義な議員研修会でした。

◇講師紹介

株式会社ファンクショナル・アプローチ研究所代表取締役社長。顧客サービスを最大化させる経営改善コンサルタント。

政務活動費の収支報告書を公開

2013年度（平成25年度）に各会派に交付された政務活動費について、収支報告書などの関係書類を6月2日（月）から公開します。

政務活動費が市政の調査研究活動等（研修、広報など）にどのように使われたかを、支出書や領収書、また市外視察などの報告書等で見ることができます。

これらの書類は、議会事務局に申請すれば、誰でもすぐに見覧（無料）でき、コピー（有料）もできます。

詳しくは、議会事務局庶務課にお問い合わせください。

☎084-928-1123

編集後記

2002年（平成14年）4月22日に記念すべき第1号を発行し、以来12年余が経過、今号で50号という節目となる「ふくやま市議会だより」を発行する運びとなりました。

さて、市民に開かれた市議会をめざし、「広報誌」を発行してはどうか、との議論から始まり、名前は、紙面は、発行日はいつ、などの議論を重ね、さらに、質問者の名前を出すかどうか、字体や字の大きさは、記事によっては注釈が必要なのではないか、その都度試行錯誤を繰り返し、今日を迎えました。

今後も編集委員一同、一層研さんを重ね、市民の皆さまに親しまれる「ふくやま市議会だより」をめざしていきます。

ふくやま市議会だより

編集委員会

委員長 法木 昭一

副委員長 榊原 則男

委員 村井 明美

西本 章

大塚 忠司

今川 享治

生田 政代

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へリサイクルできます。

【ホームページアドレス】

<http://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/gikai/>

【メールアドレス】

gikai-shomu@city.fukuyama.hiroshima.jp

印刷／福山エビス印刷(株) ☎084-954-2200